



ひよどりっ子

第54号
R3.10.6

北区青少年育成協議会ひよどり台支部
発行責任者：支部長 石井 静恵

編集・印刷：株式会社 北 欧

凡事徹底

ひよどり台小学校 校長 難波 智行

今年度のひよどり台小学校は、「進んであいさつをする子」を重点目標とし、取り組んでいます。中には照れながらあいさつを返す子もいるようですが、あいさつを交わす光景は、とても気持ちのいいものです。あいさつをすることは当たり前のことかも知れませんが、それができるひよどりっ子は素晴らしいと思います。

「凡事徹底」という言葉があります。この言葉には「当たり前のことを、当たり前にする」と解釈されがちですが、実はもう一段深い「当たり前のことを、人並み以上に、一生懸命にやる」という意味があるそうです。

熊本県立大津高校は、小さな町の普通の公立高校ですが、四半世紀にわたって50人近くのJリーガーを輩出しました。そのサッカー部の指導に当たったのが、平岡和徳氏です。大津高校サッカー部規則には①あいさつの徹底 ②学校生活の充実 ③礼儀 ④ルールの厳守 ⑤正しい努力の継続、とあります。平岡氏が本気のオーラを出しながら「凡事徹底」を生徒たちに訴え掛け続けた結果、一人一人の変化がサッカー部全体を変え、そしてサッカー部の進化が学校全体の活性化へと波及していったそうです。

パナソニック創業者の松下幸之助氏が取引先の企業を訪問されたとき、その企業の経営がうまくいっているかどうかを瞬時に見抜かれたというエピソードがあります。松下氏の判断基準は①従業員のあいさつ ②整理整頓 ③トイレ掃除、といういたってシンプルなものです。この3つを見れば、大体その会社の様子は分かったそうです。

「元気にあいさつをする」「目を見て話を聞く」「しっかり返事をする」「丁寧な字を書く」「宿題をする」「忘

れ物に気を付ける」「清掃や当番活動、係の仕事などを真面目に行う」「目の前に落ちていたごみを拾う」「時間や約束を守る」「友達に親切にする」「整理整頓を心掛



ける」など、身近に当たり前とされることはたくさんあります。それを一生懸命積み上げることが成長につながるのだと思います。当たり前の日常生活を大切に、日々繰り返される凡事を徹底して行うことができる人は立派です。その姿勢を貫いた人は、将来周りの人から認められ、信頼されることでしょう。

「当たり前のことを、人並み以上に、一生懸命やる」ことを大切に、子供たちが一步一步確実に前へ進んでいけるよう、我々も襟を正しながら、日々を過ごしたいと思います。これからも何卒ご支援、ご協力をお願いいたします。



朝のあいさつ運動の様子

秋を楽しむ ハイキング

さわやかな秋の一日をご家族・友だちとハイキングのあと、ひよどり山プレーパーク共催
みんなで楽しくバーベキュー。

日時 11月7日(日) 午前9時集合
場所 ひよどり台中央公園 ⇄ しあわせの村
参加費 こども:300円 おとな:500円(予定)

*ただし、新型コロナウイルス感染拡大に伴って中止になる可能性もございます。



ひよどり台 少年野球部

ひよどり台地区には、様々なスポーツを親しみ、健康づくりができるように『ひよどり台元気クラブ』という総合型地域スポーツクラブがあります。地域にあるグラウンドやテニスコート、小学校の施設などを使って、年配の方から小さな子供まで幅広い世代の方々がスポーツを楽しんでおられます。

今回は、私がコーチを務めている『ひよどり台少年野球部』の活動について、ご紹介させていただきたいと思います。

『ひよどり台少年野球部』について、簡単に活動内容をご紹介します

発足は、1976年（昭和51年）、なんと今年で創部45年目となります。

現在の部員数は、小学1年生～6年生まで15名在籍しており、Aチーム（5年～6年）、Jrチーム（4年以下）に分かれて活動しています。

活動としては、土日祝日の9時から17時まで（時期によって異なります）。場所は、ひよどり台小学校やAグラウンド（ひよどり台中央公園横）、Bグラウンド（ひよどり台4丁目）で練習や試合を行っています。ただし、現在は部員数が少なく、チームが組めないため、泉台（神戸市北区）の子供たちと合同チームとして活動しています。



コーチを引き受けたきっかけ

もともと私自身、野球の知識もなく、子供の頃にボール遊びしたり、ゲームで遊んだりした程度で、私の子供が3年生の頃に入部してからも野球部との関わりはそれほどありませんでした。そんな私が、コーチを引き受けたきっかけは、子供が4年生になったとき、これまでやってこられてきた指導者の皆さんが退任され、部員も5名となり、存続の危機を迎えている状態のときでした。そんな中、当時同じように部員数が少なかった泉台のチームと合同で活動することになり、野球の知識もありませんでしたが、指導者も少なかったため、引き受けたのがきっかけでした。

活動のやりがい

左記で記載しているとおり、私自身野球の知識も少なく、技術指導ができるわけでもなく、初めの頃は、子供たちの付き添い程度でした。

ただ、日々参加している中で、技術面だけではなく、挨拶ができなかった子が挨拶をするようになったり、道具を片付けなかった子が片付けるようになったり、目に見えてはっきりと子供たちの成長がわかりました。また、子供たちと一緒に、試合に勝って喜んだり、負けて悔しがったり一喜一憂していくなかで、子供たちの成長がみられることが“喜び”であり“やりがい”とを感じるようになりました。

これからも子供たちが野球を楽しめる環境を整えてあげること、次の世代に繋いでいくことが我々大人の役割であると思って、頑張っています!!

地域のスポーツ活動！！

地域とのつながり

グラウンドで練習をしていると、OBと一緒に練習に参加してくれたり、地域の方が見学されたり、声をかけてくださったりします。また、地域行事やボランティアにも積極的に参加しており、世代を超えた交流がそこに生まれるのを感じています。

地域のスポーツ活動が地域間の会話やつながりを生み出していることは良いことであると感じています。さらにコーチを引き受けてから、他の保護者の方との交流が図られ、野球以外の地域活動がスムーズに進むようになっていきます。野球を通じて交流を深めていくことは、地域の絆を深めることにもつながっていると思います。

地域のスポーツ活動が、子供たちの成長はもちろん、地域交流の活性化につながるように、地域の皆さんに野球部の活動を知っていただけるよう情報発信していきたいと思っています。

これからも『ひよどり台少年野球部』の応援よろしくお願い致します！！

ひよどり台少年野球部
コーチ 万野 耕爾



ひよどり台には少年野球部があります。ぼくが入部した三年前はひよどり台単独のチームだったけど、去年から人数が少なくなって泉台と合同チームとなり、今は「ひよどり泉台」として活動しています。

小学3年生のとき、あまり乗り気ではなかったけど親のススメで野球部の体験に行ったのが野球を始めたきっかけです。体験のときに当時の監督やコーチ、先輩部員が優しく教えてくれたので「このチームでいっぱい練習して試合に出たい」と思い、その日に野球部に入ることを決めました。練習を重ね、ときどき試合に出られるようになったけど、緊張してミスしたり、打席で三振したりして泣いていると、先輩が励ましてくれました。

そんな先輩にあこがれて、今年ぼくはキャプテンになりました。なかなか結果がついてこず、サヨナラ負けで悔しい思いをすることも多いけど、泉台の仲間やひよどり台の後輩たちと野球ができるのがとても楽しいです。

去年から新型コロナウイルスの影響で試合数が減り、今までの当たり前の生活がどれだけありがたいかを知りました。野球の練習ができることに感謝し、仲間と笑って励ましあえる時間を大切にしていきたいと思っています。

ひよどり台少年野球部
キャプテン 河村廉介

部員募集中

小学生男女問わず随時体験可能です！

興味のある方は野球部員まで声をかけてください。
または、下記連絡先までご連絡ください。

連絡先：078-741-7728（代表：松山）



はじめまして

あまつ まさみ
神戸市立鶴台中学校 教頭 雨松 正巳

鶴台中に赴任して5カ月になろうとしています。これまで兵庫中(4年)→布引中(11年)→須佐野中(11年)→住吉中(2年)、教頭として葺合中(2年)→兵庫中(2年)と、どちらかというところコンクリートに囲まれた下町の学校に勤めてきました。それに対して、鶴台中は、緑(樹木や花)が多く、鳥や虫ばかりでなく、学校の敷地内で野生の亀や蛇に出くわすこともあり、自然豊かな環境に恵まれた校区というのが第一印象です。また、若いころからずっと野球部の顧問をしてきましたが、練習試合や公式戦で鶴台中に来る度に、広いグラウンドを羨ましく思っていました。そんな鶴台中で学ぶ生徒たちは、とても素直で、まじめな子が多く、どの授業も落ち着いて取り組んでいる様子が見られます。すばらしい学校に来させていただきました。

さて、3度目の緊急事態宣言が明け、少しずつではありますが、日常を取り戻しつつある学校です。部活動では、6月の北区中学校総合体育大会、7月の神戸市中学校総合体育大会、8月の吹奏楽コンクールなどの様子を学校ホームページ(<http://www2.kobe-c.ed.jp/hyd-ms/>)に掲載しているので、ぜひご覧ください。また、9月11日には1年生がひよどり台防災ジュニアチームの命名式が予定され、11月

には2年生のトライやる・ウィークも計画されています。ただ、8月2日より兵庫県に「まん延防止等重点措置」が適用され、措置が延期される場合や緊急事態宣言が発出される場合も考慮して対応を検討した結果、9月2日～3日に予定していた3年生の修学旅行(四国方面)は延期になりました。体育会や文化祭など他の行事も例年通りというわけにはいきませんが、工夫して実施しますので、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



最後に、理想の学校の条件とは、『生徒がそこで学びたいと思える学校』『保護者が我が子を通わせたいと思える学校』『教師がそこで働きたいと思える学校』といわれます。そして、これらを実現するのに必要なものは、「絶対この子ら何とかするで〜」「立派な人間にするで〜」という『教師の生徒に対する責任感』と「この先生について行ったら間違いなし、大丈夫や」という『生徒の教師に対する信頼感』だと思っています。生徒や保護者、地域の皆さんに信頼される教頭になれるよう責任感を持って頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

ひよどり台支部活動報告

令和3年

- 4.7 役員会
- 6.9 令和3年度支部総会(中止)
- 9.15 役員会
- 10.6 青少協支部会議
広報誌 No.54発行 ひよどり台全戸配布

■育成委員によるパトロールを行っています。

■こども110番の家・店

179か所のご協力により、子ども達の安全を見守っていただいています。



今後の予定

- R3.11.7(日) 秋を楽しむハイキング(しあわせの村)
- R4.1.10(月) どんどこまつり
- 3.30(水) ふれあい春の子どもまつり

今年度は新型コロナウイルスの影響により、すでに多くの行事や会議が中止となっております。今後の予定につきましても変更または中止となる可能性があります。



編集後記

お忙しい中でのお願いにもかかわらず、原稿をお寄せいただきました皆さまにはありがとうございました。紙面をお借りいたしまして、厚くお礼申し上げます。まだまだ、新型コロナウイルスの影響が続きますが、どうぞご自愛ください。

(中学校PTA)